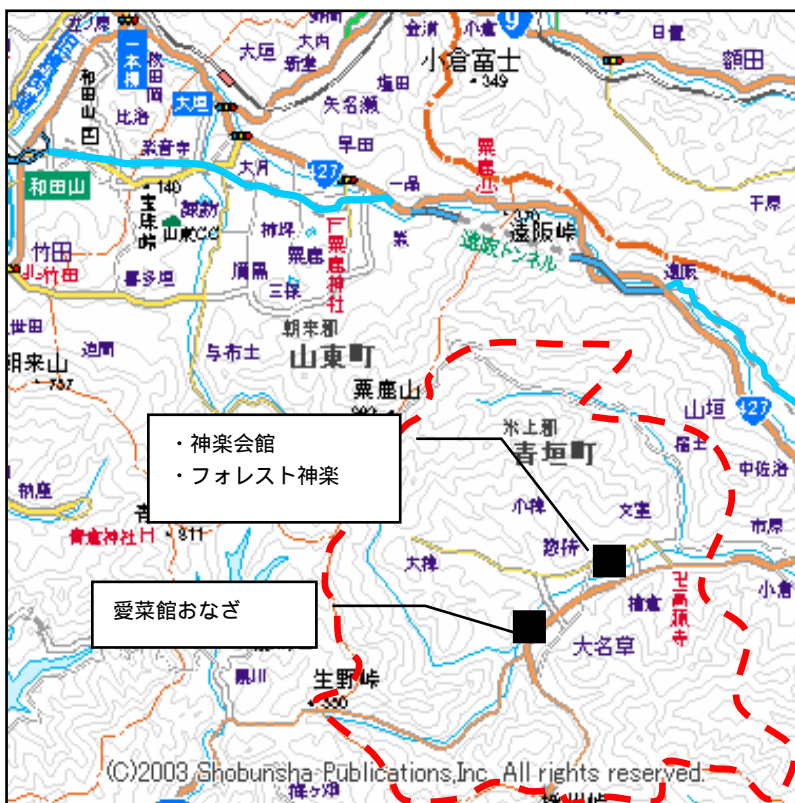


丹波地域（丹波市）^{しくら} 神楽
^{しくら} NPO神楽の郷 代表 足立宏之

<基礎データ>

人口：1,500人 高齢化率：33%
 世帯数：500戸 面積：60k㎡



フォレスト神楽



愛菜館おなざ

【地域の特徴】

丹波市最北西(旧青垣町)、但馬と北播磨に隣接する農山村

【地域の資源】

加古川の源流、稲土のホタル、高源寺、真夜中のクラシックコンサート・親子で聞く音楽会、神楽ファンクラブ等

【これまでの取組】

農産物直販加工施設「愛菜館おなざ」の整備、稲作オーナー制度・レンタル農園の実施、交流センター整備等地区全世帯によるNPOを母体に推進

【計画策定の方向】

「加古川源流の里エコミュージアム」づくりの検討

- ・ 荒廃した人工林の整備、間伐材活用に向けた「環境Eco+」-P+イマズ資源活用研究所」の検討
- ・ 神楽会館を活用した加古川源流の里エコミュージアム資料館の設置検討
- ・ 新商品開発栽培実験〔糖尿病克服のための薬用植物カイアポイモの実験的栽培〕
- ・ 過疎地有償運送事業立ち上げのための検討、研究

【本事業を取り組むにあたっての課題】

- ・ 各集落のまとまりが良く神楽地区全体の活動が薄まりがちであり、地区全体の連携意識の強化が課題。

【本事業を取り組むにあたっての県の提案】

- ・ 本計画策定の機会を若手リーダーの育成の契機として活用して欲しい。
- ・ 研究所、資料館の検討にあたっては質の高いものとなるよう、当初から学識者の指導も受けて検討を進めて欲しい。

資源活用のイメージ

- 地域興し
- 都市農村交流
- ライフスタイルの自然化
- 持続可能な暮らし
- 地域資源の活用